

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 10010210

政策目標	4	つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 平成30年度実施予定 道路改修L=180m
基本施策	16	交通体系の整備	事業優先度	B		
単位施策	1	道路環境の向上	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	幌内登校線道路改修事業		見直し年度			
事業期間	平成29年度		担当課	10 建設水道課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	地域住民との協議、改修延長			#N/A		
事業目標	地域住民との協議、180m		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	・地域住民との協議					・地域住民との協議
	事業費(千円)	0	0	0	0	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称 ・地方債(辺地)100%	【評価・実績】	(実施内容等) ※事務事業評価結果	(実施内容等) ※事務事業評価結果	(実施内容等) ※事務事業評価結果	(実施内容等) ※事務事業評価結果 C-休止
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値				地域住民との協議
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	第6期計画への継続 (継続無し)	全体達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		備考欄				

事業名	幌内登校線道路改修事業	評価者 管理職 職氏名	建設水道課長	田原 慎也
		評価者 作成者 職氏名	土木管理係	大庭 悟

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	道路利用者、道路	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	地域住民との協議	
【抱える課題やニーズは】	凸凹による通行障害	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	道路改修による凸凹の解消	① 地域住民との協議/地域住民との協議	目標年度	
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	道路利用者の快適で安全な通行の確保		目標値	平成29年度
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	※事業先送りにより、未実施となる		実績値	1回
			達成度	0.0%
			目標年度	平成29年度
			目標値	〇〇
			実績値	〇〇
			達成度	#DIV/0!%

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

課題あり	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	道路利用者の快適で安全な通行を確保することは、町が担う必要があるが、幌内小学校閉校後、当該道路の改修ニーズ・優先度は低い状況となっている。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

課題あり	<input type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	事業先送りにより、未実施となる。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input checked="" type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

課題あり	<input type="checkbox"/>	判断の理由	※未実施
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
課題あり	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	未実施であるが、町道自体は公共インフラである。
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
公平でない	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
C		
事業先送りとなり、当初の計画を達成できていないが、道路改修は必要であることから、今後、事業を進めることが適当であると判断する。		

今後の展開方向
(Action)

休止		
事業開始の時期については、総合計画をもとに検討する。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止